

9 月 30 日：週末の VN 指数は上昇、6 日ぶりの反発に

第 3 四半期最後の取引日となった金曜日の取引で、VN 指数は 6 日ぶりに反発した。午後に入り、特に外国人投資家の買いが増えたことはマーケット上昇の支えとなった。

ホーチミン市場の VN 指数は 0.54% (6.04 ポイント) 高の 1,132.11 ポイントで取引を終えた。前日までに同指数は 5 日続落していた。

指数は上昇となったが、多くの銘柄が売られ、下落銘柄数は上昇銘柄数を引き続き上回った。前日と比べて出来高は増加、オーダーマッチング取引の売買代金は前日比 42% 増の 13 兆ドン (5 億 4,630 万米ドル) となった。

VN 指数は朝方 17.34 ポイント下げる場面もあったが、午後に入ると安値を拾う買いが増え、VN 指数は上昇した。

VN30 指数も上昇し、0.4% (4.57 ポイント) 高の 1,152.01 ポイントで取引を終えた。

同指数採用銘柄のうち、15 銘柄が上昇、10 銘柄が下落、5 銘柄は変わらずだった。

金融情報サイト vietstock.vn のデータによれば、石油ガス、不動産、情報通信、銀行セクターの大型株は引き続きマーケットの上昇をけん引した。

PV ガス (GAS) は 4.76% と金曜日の取引で上昇率トップとなった。石油輸出国機構 (OPEC) とロシアなど非加盟国の主要産油国でつくる OPEC プラスが来週の会合で減産に合意するかもしれないニュースが株価の支えとなった。

ベカメックス IDC (BCM)、FPT グループ (FPT)、ヴィエティンバンク (CTG)、ベトナム投資開発銀行 (BID)、ドゥックザン化学 (DGC)、ビンコムリテール (VRE) はそれぞれ少なくとも 1.2% 上昇し、マーケットの上昇を支えた。その中でもベカメックス IDC は 7% のストップ高をつけた。

投資家の売りは続いており、指数上昇への重荷となった。主な値下がり銘柄にはベトコムバンク (VCB)、エクシムバンク (EIB)、ホアファットグループ (HPG)、ペト

ロリメックス (PLX) といった大型株が含まれ、中でもエクシムバンクは 7% のストップ安をつけた。

ハノイ市場の HNX 指数も反発し、0.84% (0.34 ポイント) 高の 250.25 ポイントで取引を終えた。

外国人投資家の資金流入は、マーケットの上昇を支えた。外国人投資家はホーチミン、ハノイ両市場で合わせて 1,899 億ドンを買い越した。買い越し額はホーチミン市場で 1,829 億 3,000 万ドン、ハノイ市場で 68 億 7,000 万ドンとなった。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。